

問 日本国内に住んだ経験だけで宗教文化を理解しようとする、世界の宗教文化についての見方が偏る場合がある。下記は宗教についてのかなり偏りのある見方を含んだ意見である。どこが不適切なのか、またどういう宗教文化の理解の仕方が必要なのか、A～Eから2つを選び、必ず具体的な例をあげながら合わせて600字以上800字程度で述べなさい。

各回答文の最初に、必ず選んだ問題の記号を書くこと。また2つの回答の字数の割合には多少偏りがあってもかまわない。

- A 「キリスト教徒というと、禁酒禁煙といった厳格な日常生活を送っている人というイメージがあります。また女性が宗教家になって教会で教えを説くことはほとんどないのではないですか。」
- B 「イスラム教というと、すぐテロを連想します。モスクが近くにできるらしいのですが、そこで何をするのか分からず不安です。」
- C 「仏教寺院というのは、とくに教えを聞きに行くところではなくなっていますね。日常生活ともあまり関わりが無いので、仏教国でも仏像とかお寺というのは、もっぱら観光施設になっているのではないですか。」
- D 「日本の文学には神をテーマとしたものはあまりみかけません。絵画や彫刻でも見かけません。外国でもきっと神は文学や芸術の対象になりにくいのでしょうか。」
- E 「宗教の戒律に縛られて生きるのは窮屈と感ずるのではないのでしょうか。日本に住んだら和を大切に、周りの人と違った生活習慣を持ち込まないで欲しいと思います。」